

がん検診・歯周病検診など (市民対象)

行こう!! がん検診・歯周病検診!

日本人の2人に1人はがんになると言われています。がん検診では自覚症状のない早期のがんを発見することができます。がんを早期に発見・治療することで、からだや治療費の負担の軽減につながります。検診といえば費用が気になりますが、枚方市のがん検診の検診料は300～2000円ととてもリーズナブル!

からだにもお財布にも優しいがん検診を受診しましょう!

項目	対象(受診時点の年齢)	内容	検診料
肺がん検診	40歳以上	問診、胸部X線検査(65歳以上は結核健診含)	300円
大腸がん検診	40歳以上	問診、免疫学的便潜血反応検査(検便)	300円
胃がん検診※1	・X線 35歳以上	問診、胃部X線(バリウム)検査	2,000円
	・内視鏡 50歳以上 (2年度に1回)	問診、胃内視鏡(カメラ)検査	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	問診、視診、内診、細胞診(子宮頸部)	500円
乳がん検診※2	40歳以上の女性 (2年に1回)	問診、マンモグラフィ(X線撮影)、視触診《2日間受診する必要があります》	1,000円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	問診、血液検査(腫瘍マーカー検査)	500円
肝炎ウイルス検診	40歳以上で検診を受けたことがない人※3.	問診、C型肝炎ウイルス検査、B型肝炎抗原検査	1,000円
ピロリ菌検査	35歳～60歳でピロリ菌検査を受けたことがない人※3.	問診、血液検査(ピロリ菌抗体検査)	500円
歯周病検診	満35・40・45・50・55・60・65・70歳	問診、口腔内診査、口腔衛生指導等	500円
住民健康診査	①15歳から39歳以下で健診を受ける機会のない人(学生・正社員の方は原則対象外) ②40歳以上で医療保険に未加入の人(生活保護受給中の人など)	問診、血液検査、尿検査、診察、身体計測、血圧測定、心電図(40歳以上および医師が必要と認めた人)	無料

【申込】直接取扱医療機関へ予約(P13-16)。住民健康診査の取扱医療機関は保健センターホームページ参照。

【受診回数】対象年度(4月1日～翌3月31日)に1回(肝炎ウイルス検診・ピロリ菌検査は生涯で1回)。

【持ち物】健康手帳、住民である証明ができるもの(健康保険証等)。

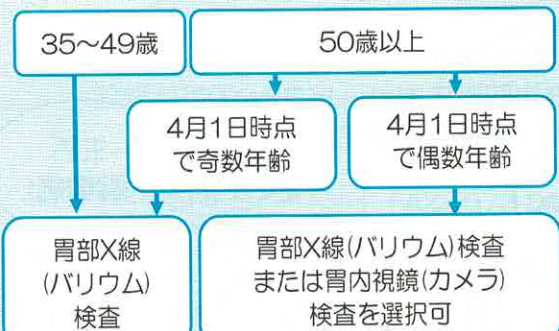
※生活保護受給者、市民税非課税世帯、中国残留邦人等支援給付者に該当する人は、検診料の免除制度があります(P7)。

※がん検診等の種類によっては、体調などにより受診できない場合があります。詳しくは取扱医療機関(P13-15)へ。

※3.過去に市の肝炎ウイルス検診、ピロリ菌検査を受診していた場合、実費となりますのでご注意ください。

※1. 胃がん検診

50歳以上で、平成31年4月1日時点の年齢が偶数年齢の人は、胃部X線(バリウム)検査または胃内視鏡(カメラ)検査のどちらかを選択し受診。



※胃部X線(バリウム)検査と胃内視鏡(カメラ)検査の両方を同一年度に受診することはできません。

※2. 乳がん検診

【対象】40歳以上の女性(2年に1回受診可)

●昭和偶数年(西暦奇数年)生まれ

⇒平成31年(2019年)1月～12月に受診可

●昭和奇数年(西暦偶数年)生まれ

⇒令和2年(2020年)1月～12月に受診可

～特例制度～ (事前申請要)

昭和奇数年生まれの人でも、40歳以上で平成29年1月以降に市の乳がん検診を受診していない場合は、**特例受診券**(検診料1,000円)の発行により平成31年1月～12月での受診が可能。

(40歳以上)	平成31年(2019年)1月～12月	令和2年(2020年)1月～12月
昭和偶数年(西暦奇数年)生まれ	受診可	平成30年1月以降受診歴のない人に限り特例受診券を持参で受診可
昭和奇数年(西暦偶数年)生まれ	平成30年1月以降受診歴のない人に限り特例受診券を持参で受診可	受診可